

関係者 各位

令和 2 年 7 月 20 日  
狭山ケーブルテレビ株式会社  
代表取締役社長 清水 信之

### ランサムウェアによる被害および対策のご報告

令和 2 年 5 月 11 日（月）午後 11 時 30 分頃から翌 12 日（火）午前 8 時 30 分頃にかけて弊社の使用する社内 LAN のファイル共有サーバーおよび特定の PC に記録されている電子データの一部について、ランサムウェアと呼ばれるコンピューターウイルスの感染により一部データファイルが毀損され使用できない状況が確認されました。

感染確認後、直ちに同サーバーを含む感染の疑いのある PC 等を物理的に遮断し、被害拡大の防止を行いました。今回のような暗号化（身代金要求）型ランサムウェアの場合、無作為に仕掛けられたウイルス感染の可能性が高いと判断し、更なる攻撃の標的になる恐れから被害拡大につながる可能性を懸念し、第三者機関であるセキュリティベンダーへ依頼し、システム内ウイルス検知および感染内容等の検証を行い、再発防止策とセキュリティ対策強化を優先して実施いたしました。毀損されたデータファイルには一部個人情報も含まれていたため、二次被害防止の観点からセキュリティ強化対策実施後の事案公表とさせていただきます。

尚、今回のランサムウェアによる被害に関して、情報漏えいは確認されておりません。また、お客様へのサービス提供に関わる影響もございません。

お客様をはじめ取引先関係者の皆様には、ご心配をおかけし深くお詫び申し上げます。